

小学校 4 年	氏名
---------	----

なるほど! ワクワク ながの

ながのご縁を  信都・長野市

4年生では、社会科などで「長野県」のことを学習します。「長野県」の学習の中で、私たちがくらしている「長野市」の自然や文化などについて発見してほしいです。

まずは、自分で調べてみよう! 知っていることはあったかな?

	全 国	長 野 県	長 野 市
面 積	k m ²	k m ² (全国 位)	k m ²
人 口	億 万人	万人	万人
長野県と長野市のシンボルはそれぞれ何かな? 県と市の歌もあるんだよ!	県の花 県の木 県の鳥 県の歌	市の花 市の木 市の歌	



まずは、地図帳「日本のすがた 都道府県別の統計」を見てみよう! そして、「わたくしたちの長野市」を見てみよう!

長野県の県庁は、「長野市」にあります。長野市は、長野県の77市町村の中で人口が最も多く、政治や産業、文化の中心地となっています。これから「長野市」のことを学んでいこう!

Q1

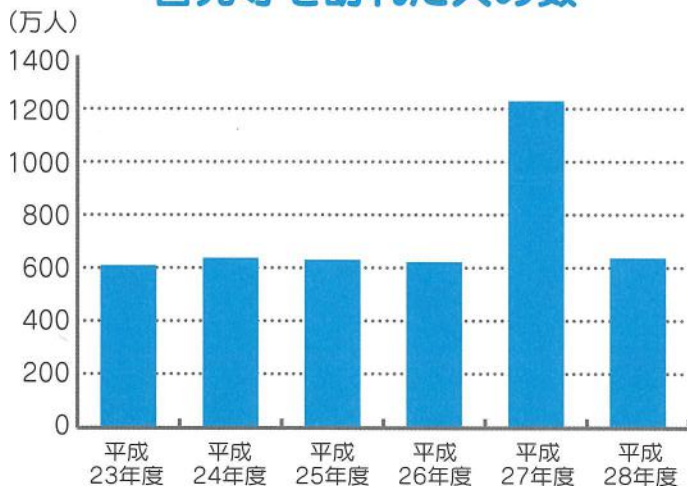
どうして、「長野」という地名がついたのでしょうか?

- ① 長くてゆるやかな地形だから
- ② 昔、「長野氏」という一族がここをおさめていたから
- ③ 長い間何も無い野原だったから

答えはうらの下に

下のグラフを見てみよう。どのようなことに気づくかな?

ぜんこうじ 善光寺を訪れた人の数



平成〇〇年だけ、訪れた人がとても多いぞ!? それ以外の年は、だいたい〇〇〇万人位だ。



(写真提供: 善光寺)

年間に1,000万人をこえる人が訪れた平成27年は、「善光寺御開帳」がありました。全国はもちろん、海外からもたくさんの方が訪れました。

Q2

平成27年の御開帳では、およそ2ヶ月間に大勢の人が善光寺を訪れました。その数は、これまでで最高となったそうです。さて、その数はおよそ何万人だったかな?

- ① 500万人
- ② 600万人
- ③ 700万人

答えはうらの下に

長野市「今と昔」

長野が「市」になったのは今から121年前の1897年で、長野県の中では、一番早く「市」になりました。全国でも、43番目でした。

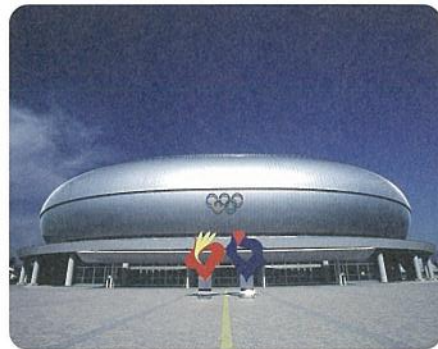
当時の人口は、29,285人だったそうです。今の長野市の人口とくらべると、ずいぶんちがいますね。121年の間には、長野市の様子もいろいろと変わりました。みなさんも、これまでの長野市のあゆみについて、ぜひ調べてみましょう。



当時の長野市役所は、今の城山小学校の場所にありました。(1897年)



じづきやま
地附山の山頂まで、ロープウェイがあり、景色を楽しめました。(1961年)



オリンピック冬季競技大会が開かれ、世界からたくさんの人が参加しました。(1998年)

Q3

1936年に建てられた昔の長野駅は、長野市にあるとても有名な建ちく物をデザインしたものでした。次の①から③の写真の中で、「昔の長野駅」はどれでしょう。

答えは下に

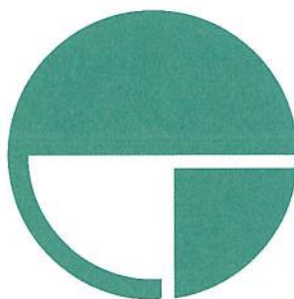


これが今の長野駅



長野市クイズにちょうせん!

長野市の市章(マーク)は、1967年(昭和42年)につくられました。色は、青竹色。この色は、青い空とすんだ水を表す「青」と、木や草花をあらわす「緑」をあわせた色で、長野市の豊かな自然をあらわしています。



Q4

市章の形(デザイン)は、どのようなことをあらわしているでしょう。

- ① 長野市の漢字である「長」の字
- ② かたかなの「ナガノ」の「ナ」の字

答えは下に



答え Q1 ① (注)いろいろな説があります Q2 ③ Q3 ③ Q4 ① …次回の「なるほどワクワクながの」は9月発行予定です。